

D0 GR情報

ページ数	お問い合わせ内容	回答
6	着丈ピッチが2倍になってしまっています。 GR情報の入力のどこが間違っているか分かりません。	着丈は、後身頃の「300～400」間です。 (グレーディングルールマニュアル [D0-6]参照) 着丈の計測の方法があっいてピッチが倍になっている場合はサポートにデータ送ってください。 送信データにはどの部分なのかも明記してください。
6	データベースに保存している グレーディング済のデザインのサイズピッチは 他のデザインにもコピーして使えますか？	コピーできます。 GR情報の右下にある「ファイル」から「DBから読み込み」を選択すると、デザイン一覧が開きます。 コピーしたいデザインを選択してください。

D0 衿・ラベル

ページ数	お問い合わせ内容	回答
7	練習問題と同じような、ジャケットをグレーディングしました。 返り線と、ラベル線の角度がわずかですが変わります。 どうしてでしょうか？	結果表の「保存部位表」を確認ください。 ラベルの部位コード「608,606,604」などの移動量をどのパーツで求めたかを、確認できます。 たとえば、見返しなどで求めている場合、 見返しのラベルのコードは一直線上に並んでいるでしょうか？ 身頃でラベルの動きを求めたいときは、処理順序を変更して、 見返しより、前身頃を先に処理するように処理順序を変更します。 処理順序は、「GRパーツ情報一覧」で変更できます。 ～参考～ https://www.youtube.com/watch?v=rHqUcUFKg6g 3分57秒あたりから
7	衿の入力で、練習問題では604～608のメジャーコードを入力する部分で線が切れています。 線を切らずに合印のみでメジャーコードを入力しても同様に動きましたが、 線を切る、切らない、での違いがあるのでしょうか？	違いはありません。 ただし、処理順序には注意してください。 ラベルの部位コードは保存部位です。 最初にグレーディング処理したパーツで移動量を求め保存します。 見返しなど展開されている場合、608-606-604が直線上に並ばないことがあります。 見返しが前身頃より処理順序が早いと、 見返しでラベルの移動量を求めてしまうので、 正常な動きにはなりません。

9	月腰衿がある場合、身頃に続いたようにおくことはできますか？（解説の右側の図のように置く）	<p>月腰衿は、後中心線を垂直に置いてください。</p> <p>前身頃に続いた状態での移動量計算式ではないため、動きがおかしくなります。</p> <p>また、上衿もダミー点を駆使しないとおかしくなるので、月腰衿がある場合は、後中心線を垂直に置きましょう。</p>
9	衿を、身頃に続けた置き方に入力していましたが、身頃と同じ向きなのにXフリップにするのはなぜですか。	<p>前身頃に続いたような状態で置いた衿に使用する部位コードを見てください。</p> <p>110,608,606,605（604）を使用しています。</p> <p>これらは、前身頃と同じ部位コードです。</p> <p>そのため、左前身頃に続いたような状態で衿を置いた場合は、「Xフリップ」の指示が必要になります。</p>
9	衿をグレーディングするときの向きの違いについて、衿付け線を下にしてはダメでしょうか？ また、傾けるのはどのようなときでしょうか教えてください。	<p>後中心が垂直なときの移動量を確認すると</p> <p>6 1 0・・・X=0、Y=-CW</p> <p>6 2 5・・・X=0、Y=-CW-CA</p> <p>上下反転して置くと、CA（衿幅）ピッチを指示したときに、大きいサイズの衿幅が狭くなります。</p> <p>また、身頃に合わせて傾けた場合の移動量を確認すると</p> <p>前衿ぐりは、前身頃と同じ部位コードが設定され</p> <p>6 1 0・・・1 1 0からAシフト $\Delta L=FL04$</p> <p>6 2 5・・・6 1 0からAシフト $\Delta L=CA$</p> <p>となり、110-608-606の角度が大きく変わるときに利用します。</p> <p>※ ΔL：デルタエル（距離・長さのこと）</p>

D0 身頃・袖

ページ数	お問い合わせ内容	回答
7	身頃前後の肩線の長さが違うようですが、グレーディング後、エラーは出ないのでしょうか？	<p>服種D0の場合、肩先の119,319の移動量を確認しましょう。</p> <p>それぞれ、関連部位から平行で、かつ指定された肩巾になるように動きます。</p> <p>そのため、関連部位が同じパーツ内にあれば、エラーにはなりません。</p> <p>肩線の傾斜が前後違う場合、肩線長の前後の長さは差が出てしまいます。ご了承ください。</p>

10	<p>前身頃の裾線見返し位置が「G200」ではなく「203」とするのはなぜですか？</p> <p>また見返しのグレーディングポイントのルールはどこに書いてあるのですか？</p>	<p>見返しの部位コードは、グレーディングルールマニュアル[D0-4]をご確認ください。</p> <p>「203」はピッチを入力し巾変更できる部位コードです。今回はピッチ入力していないので「G200」「203」は同じ移動量になります。どちらでも大丈夫です。</p> <p>見返し巾を変更しなければいけないときには「203」を使用しましょう。</p>
10	<p>前裾で「200」を入力しているのが、前端になっています。D-04で「200 前中心」となっています。200は、前中心に入力するコード、という事では無いのでしょうか。</p>	<p>200は、前中心だけに使用できる部位コードではありません。前端に使用しても大丈夫です。</p>
10	<p>パネルラインの切り替えで、AHが127の時にウエストのコードは167というのは決まりですか？166ではだめでしょうか？</p>	<p>AHが127の時、ウエストも167にするというのは決まりではありません。切替の位置で決めてください。</p> <p>ただし、127や167の幅方向は「FY」、166は「AY」で動きません。</p>
10	<p>前パネル切り替え位置のコードについて、例題では部位コード「D0-24」指定ですが、「D0-22」の部位コードと比較してみたのですが、使い分けの基準がいまいち理解できずにいます。</p> <p>2枚袖、外袖切り替え位置の部位コードとの関連は理解致しました。</p> <p>最初に[D0-24]か[D0-22]の選択に明確な基準があるのでしょうか？</p>	<p>切り替え位置については、グレーディングルールマニュアル[D0-71]を目安にしてください。</p> <p>ちょっと高い箇所で見替があったら[D0-22]、おおよそ、鎌の深いところあたりで見替があったら[D0-24]など前後の身頃それぞれで、どちらのページを参照するか決めてください。</p> <p>[D0-22]と[D0-24]は、XYの移動量にわずかですが差が出ます。</p> <p>(ただし、バストや肩幅などの指示寸によっても影響を受けるため、差が出ない場合もあります)</p> <p>どのような結果を出したいかで部位コードを設定しましょう。</p> <p>「127」「327」の部位コードについてはアームホールの深い位置に作成しましょう。(U点)</p> <p>また、1枚袖の特別ルールで「袖山：A」を選択時は必須の部位コードです。</p>

10	<p>パネル線のAHの部分のコードは 後は「325」、前は「127」にしていますが、 どのように使い分けたいのでしょうか？ 判断基準はありますか？</p>	<p>パネル線のAHの部位コードは、袖山との長さ合わせが 関係しています。</p> <p>グレーディングルールマニュアルの[D0-32]を確認しまし ょう。</p> <p>後袖山に「512」を設定した場合 後身頃「319-327」の距離を「500-512」が ひきつぎます。</p> <p>後袖山に「514」を設定した場合 後身頃「319-325」の距離を「500-514」が ひきつぎます。</p> <p>*判断基準の参考「D0-71」ボディ対応図</p>
10	<p>前で「125」を使用すると、 袖の寸法が「127」よりピッチが少ないです。 前身頃はなるべく127を使用した方がいいのでしょうか？</p>	<p>パネル線のAHの部位コードは、袖山との長さ合わせが 関係しています。</p> <p>グレーディングルールマニュアルの「D0-56」を確認しまし ょう。</p> <p>前袖山切替の「502」の計算式を確認すると 袖山「500-502」は「FL06」の距離をひきつぎます。</p> <p>切り替え位置は「125」でも「127」でも良いですが、 部位コード「127」は必須になります。</p> <p>*「FL06」は「119-127」の距離</p>
10	<p>身頃へのメジャーコード入力で、「D-22」を参考にしまし た。 前身頃のコード、テキストでは127の部分に125と126で入力 したのですが、袖と身頃の寸法が前袖下で合わなくなりました。 127と125、126の違いは、ボディ対応図の位置関係だけで はないのでしょうか。</p>	<p>それぞれの移動量計算式を確認しましょう。</p> <p>身頃 127と126,125の移動量計算式は異なるので、 動きも違います。</p> <p>袖 501は、510から FL08 分伸びます。 長さ合わせ管理でFL08を確認すると 159~128~127 間を 自動計測します。 そのため、身頃の159~126間と510~501間では、 長さが合いません。</p> <p>もし、切り替え位置に126,127を使用、 脇身頃の袖ぐりに127を仕上がり線に作成していれば、 その位置と501は長さ合わせします。</p>

11	ポケットに「G 167 194」とありますが、「G 167」ではだめですか	<p>今回のデータは、ウエストとポケットのYの値が同じなので「G167」でも大丈夫です。</p> <p>もしこのピッチが違っている場合は、今回のように[X][Y]を別々に指定しましょう。</p> <p>GR情報「特別ピッチ」で、[PU 腰ポケ～バストライン]にピッチを変更して動き確認してみてください。</p>
12	<p>ポケット口を、平行に伸ばしたいです。167,193では平行になりません。どうすれば、平行に動かすことができますか？</p>	<p>長さ合わせ登録とマイナー部位コードを使ってグレーディングします。</p> <p>①前身頃の切り替え線上の部位コードを「7_線上平行」に変更。</p> <p>②長さ合わせ登録：線長（点指示） 切り替え線上のウエスト～ポケット口までを登録（FL0A）</p> <p>③長さ合わせ登録：線長（線指示） 前身頃のポケット口線を登録（FL0B）</p> <p>④特別ピッチにTSデータ入力 T01=(式入力) PD-FL0B</p> <p>⑤脇身頃のポケット位置の部位コード変更 切り替え線上：9001 19 167 F0A 元193のところ：9002 14 9001 T01 元192のところ：9003 14 9002 PC</p>
13	パッチポケットをパネルラインの切り替え線上に載せるには、どの補助ルールを使用するとよいですか？	<p>どう動かしたいかによります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポケット口の傾斜角度を変えず平行に展開する場合、 線上平行 9*** 7 194 ・ポケット口の傾斜高さを変えずに展開する場合、 線上Y部位 9*** 5 194 <p>など</p>
14・21	2枚袖で袖幅を指示して、特別ルールも袖山をC選択しましたが、指示通り動いてくれませんが、どうしてでしょうか？	<p>2枚袖には、袖幅の指示はできません。</p> <p>袖山の高さや、アームホール寸法などを調整して、必要な袖幅に近づけてください。</p>
14	袖幅線の561と562は、袖山の512と511、514と515、どちらのケースでも使用してよいのですか？	<p>どちらにも使用できます。</p> <p>移動量計算式で確認してみると、561,562の幅方向は、袖山と同じ動きになります。</p>

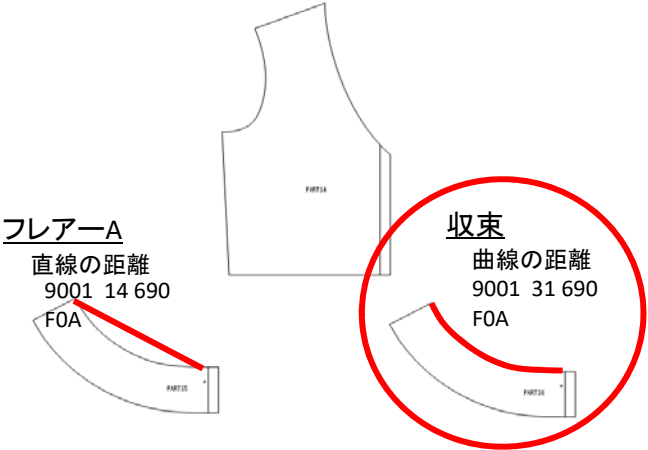
14	<p>袖巾の線で563,562,561,560の内線と外周線の交点で外周線が切れてないのですが、この部分は外周線をカットしない方がいいのでしょうか？</p> <p>切れていないと、袖巾の寸法を計ったときに袖巾の内線の長さでパーツの上り線の寸法に違いが出ます。外周線をなだらかにするのであれば、線を切らない方がよさそうですが。</p>	<p>グレーディングルールマニュアル「D0-62」を確認しましょう。</p> <p>Xの移動量がそれぞれ切替位置と同じになっています。</p> <p>563=501 562=515 or 511 561=512 or 514 560=502</p> <p>そのため、仕上線にポイントがあると場合によってはラインにひずみがでます。</p> <p>形状を重視するのであればポイントは仕上線にないほうが良いでしょう。</p>
14	<p>身頃のアームホールには部位コード「327」「127」を入れてますが2枚袖に「517」「507」は、何故入れなくていいのでしょうか？</p>	<p>[D0-32]をご参照ください。</p> <p>2枚袖に設定された専用の部位コードがあります。「517」「507」のかわりに、「511」「512」「501」「502」があり身頃「327」「127」と長さ合わせします。</p> <p>また、このページの下図の「514」「515」は身頃に「325」（または「326」）が必須になり、袖の「511」が無くても長さ合わせします。</p>
14	<p>袖山ノッチの部位コードについて、後袖山のイセ分は「N514」なので変化していますが、前袖山ノッチは「N500」でイセ分が変化していません。なぜ、部位コードの設定を前後袖山で統一し前袖山ノッチを「N502」にしなかったのでしょうか？</p>	<p>回答例は、あくまでも事例です。</p> <p>ノッチ位置などはパターン作成の意図にそって、部位コードを入力してください。</p>
14	<p>袖下の510は必須でしょうか？ また、線をカットしないとイケないのでしょうか？</p>	<p>510は身頃と長さを合わせるために必須です。</p> <p>部位コード501、515は510から長さ合わせで移動するため、線をカットしないと正しく移動しません。</p>
14	<p>袖山にイセ量を追加したい場合どのようにすればいいのでしょうか？</p>	<p>502、514の計算式を確認しましょう。</p> <p>502はSA（袖山いせ量前）、514はSB（袖山いせ量後）で調節できます。</p> <p>それぞれ特別ピッチに入力しましょう。</p>

特別ルール

ページ数	お問い合わせ内容	回答
21	特別ルール「袖山線」でBを選択して、身頃のノッチに127、袖のノッチに「507」を使用しました。 ノッチ間のピッチが合わないのはなぜですか？	「507」の移動量計算式を確認しましょう。 特別ルール「袖山線」でBを選択した場合、 「507」は2点間シフトで動きます。 (身頃アームホールのいずれかの箇所と長さを 合わせているわけではない) 袖のノッチは、身頃を「長さ合わせ登録」して、 袖は507ではなく、「N ~ 長さ合わせの項目名」にするか、 もしくは身頃のノッチを「N 159」に変更し、 袖のノッチを「N 509」にしましょう。
21	特別ルール「袖山線」で、Cの「袖巾を指定する」ルール は、身頃と袖の長さが合わなくなる説明ですが、 このルールの使用目的がよくわかりません。 袖巾を指定する場合の参考例を教えてください。 また、このルールを使用する事の利点があるのでしょうか。	特別ルール「袖山」のC選択は、 袖幅を指示したいときに使用します。 身頃の袖ぐりとの長さ合わせよりも、袖幅を重視する場合に 使用します。 ニットなどで使用する場合があります。
25	1枚袖の袖口を「A袖口幅指定」とした場合、 袖口とカフス丈のピッチが同じになります。 変えることはできますか？	カフス丈は、特別ピッチで「KD カフス丈」で指定できます。 標準値計算式を確認すると、指定がない場合、「KM 袖口まわり」と同じピッチで移動します。
26	今までRS等を使用した時、式に「%」を入れずに 使用していました。 「%」を入れなくても動いていましたが、必ず入れないと いけないのでしょうか？ 入れないと不具合が出ることはありますか？	式に「%」が必要なケースは、単位で「cm」を使用している 場合です。 「cm」を使用している場合、入力する値を 1/10 で入力する場合は、「%」を指示しないでください。 (70%指示の時に、ピッチ 7 を入力し、式には何も入力しない) また、「mm」を使用しているのであれば、不要です。
26	衿リブパーツで、衿ぐりのピッチの80%で グレーディングしたいときに 簡単なピッチ入力方法はありますか	長さ合わせ (自動計測ピッチ) ⇒ 前衿ぐりFL01 後衿ぐり FL04 [前衿ぐりピッチ] T01 ⇒ FL01*0.8 (式入力) [後衿ぐりピッチ] T02 ⇒ FL04*0.8 (式入力)

マイナー部位コード

ページ数	お問い合わせ内容	回答
30	マイナー部位コードの「保存」と「フリー」の使い分けはどのようにすればいいのでしょうか？	どちらを使用するかわからない場合は、保存ルールを使用しましょう。 他のパーツで移動量を使いたいときに変更しないで使用できます。
33	不等ピッチのTSデータは、同じ項目名は入力できないと説明がありましたが、同一パーツ内で使用できないのですか？	動画：GT-13_マイナー部位コード-1 6分30秒くらい のところです。 同じ項目名が入力できないのは、特別ピッチの入力についてです。 部位コードに使用する増分量のTS項目は 同じパーツにも使用できます。
33	部位コード「690～699」は、計算式 $XY=0$ ですが、 どういった際に使用するのでしょうか？ 具体的な使用ルールはございますか？	690番台の部位コードは、XYの移動量が「0」です。 このため、移動量が固定されます。 ルールマニュアルにないような形状のパーツを展開するときに、固定する位置(原点)として使用することが多いです。
37	409のダミー点は、なぜパーツ内に作るのですか？ また、作成方法はフリーで良いのですか？	もし、パーツ解除などして、再パーツ化の時に パーツ内であれば自動的にパーツ化に含まれるからです。 作成方法は、409の移動量をコピーしたいだけなので 「フリー」で大丈夫です。
39	「2点間」のヨークの釦間が 上手くグレーディングできません。	データ内の前身頃の近くを書いてあるように、前身頃に第一ボタンのダミー点を作成してください。 ダミー点には「100」と同じ動きなので、 そのまま、100 を入力します。
39	2点間の回答例はどこにありますか？	データ：ACS-WEB_2nd-3 上のレイヤータブ「回答例」を表示してください。 ※ 「ACS-WEB_2nd-2」以外の各データには、注意点もしくは回答例のタブがあります。

<p>39</p>	<p>マイナー部位コードの「18」と「21」の明確な違いが良くわかりません。</p> <p>練習問題のポケットは、18も21も同じ動きになりますが、ヨークでは18と21でカーブが変化しました。</p> <p>18の注意点で説明されている「二点に挟まれている」場合以外が、21を使用するのに適しているのでしょうか。</p>	<p>18_2点間・・・関連部位との位置関係(比率)を保ち移動量を求めます。</p> <p>21_2点からの平行・・・2点の関連部位からそれぞれ平行になるように移動量を求めます。</p> <p>移動量の求め方が違うので、2点に挟まれていない場合は「21」ではありません。どのようにグレーディングしたいかで使い分けてください。</p>
<p>39</p>	<p>「18 2点間」の説明がありますが、「30 相似」との違いは何でしょうか。</p> <p>カーブ線に使用する場合、どんな違いがあるのでしょうか。</p>	<p>18 2点間・・・指示したポイントは、マスターサイズの位置関係(比率)で X, Yそれぞれ移動し、ポイントでくぎりラインを作成します。</p> <p>30 相似・・・指示したポイントは、相似形で移動し、ポイントでくぎりことなくラインが作成されます。</p>
<p>43・50</p>	<p>P43 フレアーA と P50 収束は、どのように使い分けをしたらよいのか教えていただきたいです。</p> <p>また、具体的な例題で教えてください。</p>	<p>フレアーA・・・指定ポイントから直線の距離を増減します。直線の長さを変えたいときに使います。</p> <p>収束・・・指定ポイントから線の長さを増減します。曲線の長さを変えたいときに使います。</p> 

47	<p>補助ルール14、15、16の説明がありましたが、26,27のフレア-BYP(部位)とはどのような違いがありますか？ また、具体的な例題で教えて頂きたいです。</p>	<p>14_フレア-A・・・関連部位から延長方向に指定増分量伸びます。</p> <p>15_フレア-BYP・・・関連部位とYの移動量が同じで、関連部位から指定増分量伸びます。</p> <p>16_フレア-BXP・・・関連部位とXの移動量が同じで、関連部位から指定増分量伸びます。</p> <p>26_フレア-BYP(部位)・・・参照部位とYの移動量が同じで、関連部位から指定増分量伸びます。 (Y移動量は、TSデータで指示することも可能)</p> <p>27_フレア-BXP(部位)・・・参照部位とXの移動量が同じで、関連部位から指定増分量伸びます。 (X移動量は、TSデータで指示することも可能)</p> <p>フレア-BXP,フレア-BYPは、1つの関連部位からの距離と、XまたはYの移動量を参照します。</p> <p>フレア-BYP(部位),フレア-BXP(部位)は、移動量を参照する部位と距離を指定できる関連部位が別々のものを指定できます。</p> <p>たとえば、フレアなどが入り、脇線がAラインになっていて生地巾いっぱいになっている場合、展開サイズで、裾幅を0mm展開したいが、脇線は丈分伸ばしたいなどの時に使用できます。(あくまでパターンにもよります)</p>
----	---	---

長さ合わせ登録

ページ数	お問い合わせ内容	回答
63	<p>ダミーパーツを作成して、長さ合わせ登録をしても、サイズ展開が多くなると線がぶれてきます。 ヘルプに親子線を使う説明がありますが、ダミーパーツとカーブが違ってくる原因は为什么呢か。</p>	<p>おそらく、長さ合わせを行なったダミーパーツと、分離されたパーツにダミーパーツと同じ部位コードを使用しているが、曲線が異なる、という質問かと思います。</p> <p>各グレーディングポイントの移動量は同じになりますが、曲線を当てはめる範囲が異なるので、曲線部分の長さが違う、形状が異なるなどが起こります。このような場合は、親子線を指示します。</p>
66	<p>前袖ぐりのノッチに N 119 F0B となっていました が N 119 8002 ではだめですか？</p>	<p>「N」で始まるコードは、「N 関連部位」か、「N 関連部位 増分量」です。2つ目の入力欄には増分量が入るので、ダメです。</p>

その他

ページ数	お問い合わせ内容	回答
	<p>部位コードの文字が小さすぎて見えません。 大きさを変更できますか？</p>	<p>「オプション」の「ルール付け」の項目内で、「部位コード表示」のフォント文字サイズを変更してください。</p>
	<p>地の目の部位コードについて 入力ポイントに「G」「Z」または「5」「6」を使用されています。 「G」や「Z」は理解できるのですが「5」と「6」は何を示すコードでしょうか？</p> <p>よくある質問回答(1st 自主学習)に 地の目は「G」でも大丈夫とのことゆがみに注意とも書かいてありました。</p>	<p>地の目は未入力の場合、GR処理すると「5～10」が自動的に入ります。 これらのコードは、通常、移動しません。 そのため、パーツからはみ出してしまう場合などに、「G」などで指示することをお勧めします。</p> <p>ただ「G」だけの指示は近くにある参照部位と同じ移動量になってしまいます。 地の目は両端に指示しないといけないため、ゆがまないように「G」だけではなく、参照部位を指示することが必要になるケースもあります。</p>
	<p>グレーディング済みのデザインのサイズを削除することはできますか？</p>	<p>マスターサイズ以外であれば削除できます。 メニュー「移動」で、サイズを選択して表示し、サイズコンボを右クリックします。</p> <p>GRルール付けの展開サイズのチェックは消えません。</p>
	<p>グレーディングポイントのX,Y方向の移動量を微調整して、移動させる方法はありますか？</p>	<p>移動量表を使用してX,Yの移動量を直接指示する方法があります。 ただし、取り扱いには注意してください。</p>